

香取 No.87

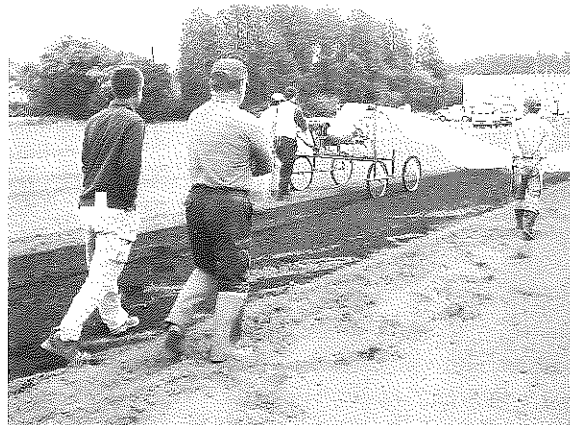
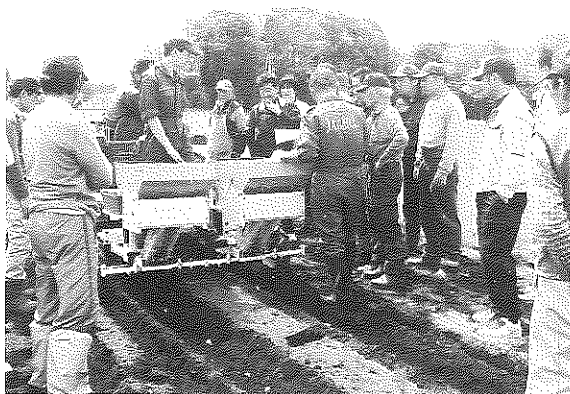
# 普及だより

平成28年12月1日

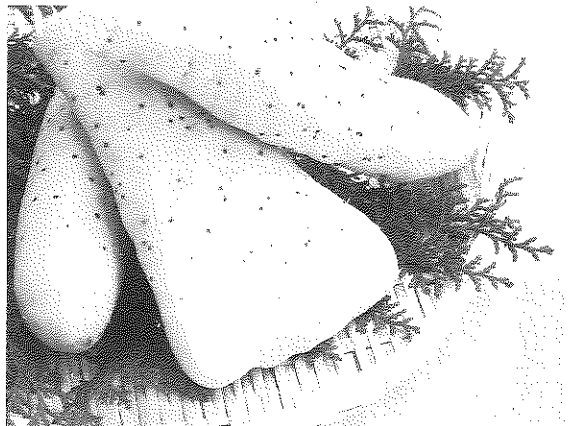
発行

香取農業事務所 改良普及課  
香取地域農林業振興協議会

〒287-0005 千葉県香取市佐原ホ1250-2 TEL:0478(52)9195 FAX:0478(55)1703  
ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-katori/index.html>



生産者が真剣に取り組んだ省力化機械の検討（左：定植機・右：マルチはぎ回収機）



若手による種いも大量増殖の実証

生産者みんなで取り組むやまといもの産地振興  
作業改善と後継者が活躍する場づくり

多古町は、歴史あるやまといもの産地です。しかし、その栽培は、人の手に頼るところが多く、高齢化や労働力不足から産地面積が減少傾向にあります。そこで、香取農業事務所では作業体系の見直しや省力化と、今後の産地を担う若手生産者の育成に取り組んでいます。

J A多古町大和芋部会では、特に女性の負担が大きい定植作業や幅の広いマルチの回収について、自分たちで機械の改善に熱心に取り組みました。新しい機械は、県や多古町の事業を活用し、二十八年産の栽培から導入されています。今後は、一番の重労働となっている収穫作業の改善を目指しています。

また、若手生産者の活動の場を広げるため、他県の事例をもとにした新しい栽培技術の実証や、研修会を実施しています。二十八年度は、小切片を用いた種いも大量増殖試験に取り組んでいます。

今後関係機関と連携し、担い手の規模拡大による産地振興を推進していきます。

### 米価安定のために飼料用米の取組に引き続き協力を!

食生活の変化や高齢化等により、米の需要は毎年約八万トン減少しています。近年、飼料用米の取組が全国的に増えたことで、米価は回復基調にあります。しかし、継続して米価を安定させるためには、引き続き飼料用米に取り組む必要があります。

飼料用米は既存の機械や施設をそのまま使用することができ、国や県及び市町の支援策を受けて主食用と同等以上の収入が確保出来ます。今後の米価及び経営の安定化に向けて、飼料用米の取組に御協力をお願いします。

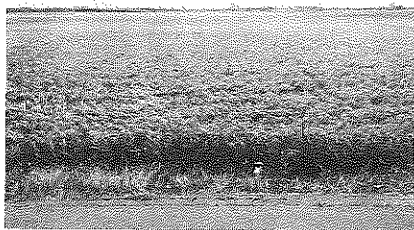
#### 【飼料用米栽培のポイント】

飼料用米の取組は、主食用品種を使ってもできますが、飼料用米専用品種を使い多収することとで収入額を多くすることが出来ます。

香取農業事務所では、知事特認品種である「アキヒカリ」の栽培を推進しています。多収のポイントは、①基肥の10a当たりの施肥量を多めにし(窒素成分で7kg)、穂肥(窒素成分で3kg)を適期に施用します。②播

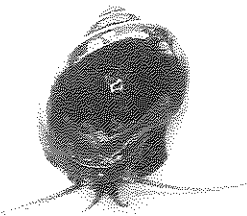
種量は乾籾で一三〇〜一四〇g/箱とします。③栽植密度は五〜六〇株/坪とします。④冷害を避けるため五月中旬に移植し、八月下旬から収穫可能です。本年の展示までは、五月十五日植え、栽植密度五〇株/坪、一発肥料を窒素成分十二kg施用し、台風等により若干倒伏したものの、実収量七二〇kg/10aを達成しました。

「アキヒカリ」以外の飼料用米専用品種(夢あおば等)に取り組む場合、窒素量を増やし、播種量を多めにすること、種子の休眠が深いので浸種を積算温度一二〇℃にする等、品種の特性に合った管理を行います。



「アキヒカリ」展示ほの様子 (8月19日時点)

### ジャンボタニシ(和名 スクミリンゴガイ)の発生に注意



ジャンボタニシ (長い触角が特徴) 成貝：殻高約4cm

今年度、ジャンボタニシ(外来種)が多発し、水稻への食害が問題になりました。

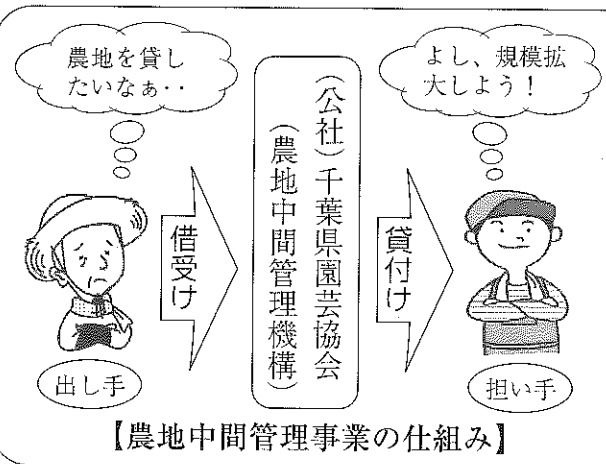
ジャンボタニシは、入水時の水田への侵入や、ロータリ等に附着して拡散し、水田や用水路等の土中で越冬します。移植直後、三週間頃までの稲苗を食害し、被害が大きくなると欠株となります。五月末〜八月末にかけてピンク色の卵を稲株や用水路の壁等に産卵します。卵は最短二週間で孵化し、孵化後約二カ月で成貝に成長します。暖冬の年は越冬率が上昇し、次年度に多発する恐れがあります。水田では、薬剤散布と耕種的防除、冬期の耕起を組み合わせて対策します。また地域連携による用水路の防除も必要です。

### 農地中間管理事業

「農地の出し手を募集中です」

担い手に貸し付ける農地を探しています。貸し付けたい農地がある場合は、お問い合わせください。新たな農地の貸借制度により、(公社)千葉県園芸協会(農地中間管理機構)が農地の貸し借りをを行います。

詳細は各市町農政担当課または、(公社)千葉県園芸協会農地部(電話：〇四三―二二三―三〇一一)までお問合せください。



「べにはるか」の  
新たな動き

「べにはるか」の作付面積  
特性を活かして

■「べにはるか」の作付面積  
香取地域のさつまいも産地では、ベニアズマを主力品種として、べにはるか、高系十四号、シルクスweetなど多彩な品種が栽培されています。中でもべにはるかは、ネコブセンチュウに対する抵抗性が優れることや、貯蔵性が良いことなどから作付面積が増え、さつまいも作付け全体の二十四%を占めるまで拡大しています（平成二十八年産さつまいも作付面積香取管内JA集計値より）。

「べにはるか」で広がる  
六次産業化の動き

べにはるかは、掘りたてはやや粉質ですが、貯蔵するとしっかりととした粘質になり、甘みも一層増します。焼き芋にすると、その品質をひととき感じる事ができ、加えて、冷めても硬くならない特徴があります。こうしたべにはるかの品質特

性を生かして、香取管内では、さつまいも生産農家による六次産業化の取組が複数行われています。代表的な加工品は、素材そのものの美味しさを生かした干し芋や焼き芋です。

「干し芋」

香取管内の直売所では、地場産干し芋売り場が充実しています。干し方の違いでは天日干しや機械（複合型乾燥機による）乾燥、切り方の違いでは平干しや丸干し、また、一口サイズカットなど、アイテムがいろいろあります。

べにはるかの干し芋は、きれいな黄金色と、ソフトな干し上がり、そして、甘さが人気です。



香取管内直売所  
地場産干し芋売り場

「冷凍焼き芋」

焼き芋といえば秋冬の食べ物といったイメージがありますが、

香取管内の直売所では、夏には、べにはるかの「冷凍焼き芋」が販売されています。暑い日、半解凍してアイス感覚で食べる冷たい焼き芋も美味しいものです。

■さつまいもの輸出

べにはるかの焼き芋人気は、今や海外まで及んでいます。

平成二十五年に始まったJAかとりとJA多古町によるマレーシアへのさつまいも輸出は、現地での電気焼き芋機による実演販売などにより人気が高まり、年々販売量が拡大しています。特にべにはるかの小さめの芋（Sサイズ）の需要が高く、輸出向け出荷の増大を生産農家に呼びかけています。

■美味しい「ベリファム」の栽培

さつまいもの食味は、デンプン含量と糖含量が影響します。デンプン含量の多い充実したべにはるかを生産するため、生育日数は百三十日以上で収穫します。また、やせた畑では肥料を10a当たり窒素成分で六キロ施用し、茎葉の適度な生育を促します。さらに、収穫後三十日以上貯蔵することでデンプンから糖への変化を促します。

香取市『新里営農組合』  
全国農業公議所会長賞受賞

香取市の「農事組合法人新里営農組合」が第八回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業にて全国農業会議所会長賞を受賞しました。

これは、米価の低下で耕作放棄地となった谷津田を、地元の畜産農家と連携し、ホールクロップサイレージ（WCS）用稲を導入・生産する事で、解消している活動が高く評価されたものです。収穫されたWCS用稲は飼料として市内外の酪農家へ供給される一方、酪農家の堆肥を水田に施用し、耕畜連携が行われています。現在は茎葉型のWCS用稲品種を取り入れ、生産量も品質も高いものとなっています。他集落からの参加者も増え、平成二十八年度は九〇ヘクタールを超える生産面積となりました。

地域が一体となって取り組んでいるこの事例は、耕作放棄地の防止・解消に大きく貢献しています。

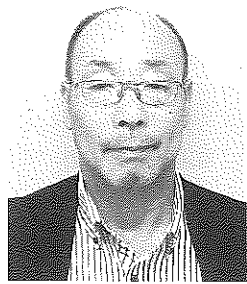
# 千葉県指導農業者・農業士認証者の紹介

指導農業者は、地域農業のリーダーとして青年農業者育成に

尽力される方を、農業者は、地域農業の推進者として活躍が期待される青年農業者を知事が認証するものです。

平成二十八年十一月八日に、新たに指導農業者一名と農業士二名が認証されました。

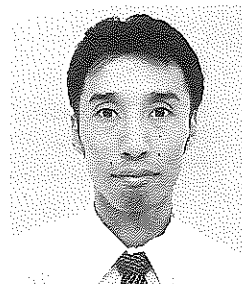
## ●指導農業者 一名



木内 正史さん  
(香取市)

地域でも有数の大規模な酪農経営を築き上げ、地元で生産された稲WCSを飼料として利用しています。地域の酪農後継者の研修受入等担い手育成で活躍しています。

## ●農業士 二名



鎌形 怜さん  
(香取市)

水稲の大規模経営で飼料用米に取り組み、経営所得安定対策を活用するなど、地域の模範となる水稲経営を築き上げています。



高橋 勇樹さん  
(香取市)

水稲の大規模経営で飼料用米や備蓄米に取り組み、経営所得安定対策を活用するなど、地域の模範となる水稲経営を築き上げています。

## 会員大募集！ 農業女子の新組織発足

女性農業者の世代や地域を超えた新しい組織「ちば県女性農業者ネットワーク」(会員数三百五名)が六月二日に発足し、香取地域からは二十八名が加入しています。

現在、香取地域でも新たなネットワークの設立に向けて準備を進めています。

新しいネットワークは、女性農業者がいきいきと活躍し、さらなる農業経営の向上を目指して、学習活動や情報交換を行います。

農業に従事している女性であれば、年齢や経験を問いません。勇気をもって一歩踏み出してみませんか？大勢の女性農業者の参加をお待ちしています！

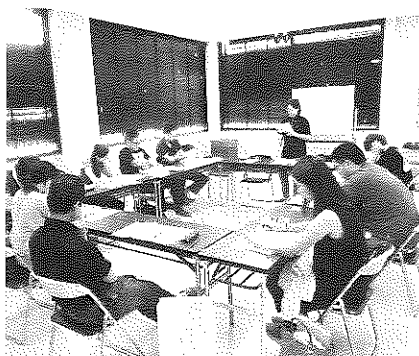
お問合せは、香取女性ネットワーク(仮称)設立準備会(香取農業事務所改良普及課内)までお願いします。

## 【農業経営体育成セミナー】 平成二十九年度 新規受講生募集中！

香取農業事務所では、概ね三十五歳以下の農業後継者等を対象に農業経営体育成セミナーを開催しています。

このセミナーは三年間のカリキュラムを通し、農業経営に不可欠な栽培管理技術及び経営について学びます。また、地域の生産者との交流を深め、セミナー生同士の仲間作りにも努めています。

お問合せ・申し込みは香取農業事務所改良普及課へご連絡ください。



基本研修(1年目)の様子

改良普及課電話番号：〇四七八―五二―九一九五